

今日は、 棚田を守る人になる

日本一の棚田を守る人々と出会い、棚田のある暮らしにふれる。

棚田応援隊 参加者募集

- 選べる3つの棚田 -

9月20日(日)・9月21日(月)

池谷・入山の棚田 | はざかけ

11月1日(日)

枯木又の棚田 | 集落冬支度・餅つき・鯉こく作り

11月7日(土)

蒲生の棚田 | 畦塗り・波板設置

詳細・申込



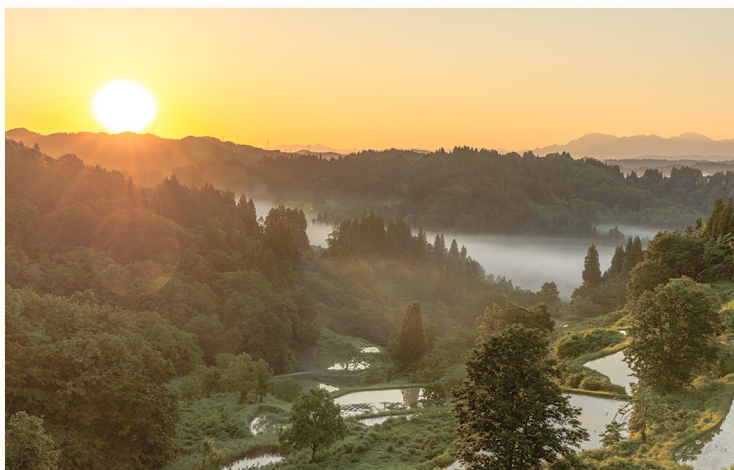
主催：十日町市つなぐ棚田遺産連絡協議会
事務局：新潟県十日町市

棚田応援隊とは

「つなぐ棚田遺産」全国最多の14地区が認定された新潟県十日町市。地域の人たちと棚田を守る活動を行い、棚田のある暮らしにふれるプログラムです。棚田を守る側として過ごす時間を体験できます。

実施プログラム

3つの棚田から選べる、守る活動ご希望の棚田へご応募ください。



01 池谷・入山の棚田

棚田オーナー制度や体験イベントを通じて人とのつながりを育む地域。特産「山清水米」も人気。

日程 9月20日(日)
9月21日(月)
9:00 - 17:00

内容 稲のはざかけ

刈った稲を天日干しし、お米のおいしさを引き出す伝統的な手作業。



02 枯木又の棚田

多様な生きものが息づく棚田が点在する地域。都市住民との交流は30年以上続いています。

日程 11月1日(日)
9:00 - 15:00

内容 集落の冬支度
餅つき
鯉こく作り

豪雪地域ならではの冬支度を通して、里山の暮らしにふれます。



03 蒲生の棚田

地域外から通って田畑を守る「通い農」の舞台。幻想的な棚田風景が多くの人を魅了します。

日程 11月7日(土)
13:00 - 16:00

日程 畦塗り
波板の設置

来シーズンのおいしい米づくりに向け、田んぼを整える大切な準備。



参加方法

STEP 1 プログラムを選ぶ

参加したい活動・日程を選びます。

STEP 2 申し込む

Webページの申込フォームからお申込みください。
※電話でのお申込みも可能です。

STEP 3 参加案内を受け取る

事務局から当日の詳細や持物をご案内します。

参加にあたって

参加費用 無料

集合場所 現地集合解散（一部送迎あり）
詳細は申込ページまたは問合せ

天候実施 雨天決行（荒天の場合中止あり）

保険 主催者にて傷害保険に加入

昼食提供の有無などは実施プログラムにより異なります。
詳細はウェブまたは下記へ問合せください。

Q 作業経験がなくても大丈夫ですか？

- 初めての方でも安心して参加できるよう、地域の人たちが丁寧に作業を教えてください。お子様連れの参加も歓迎しています。

Q どのような服装が良いですか？

汚れても良い長袖・長ズボンなどでご参加ください。長靴など、作業上必要な備品は実施地区からお貸しします。

申込・問合せ

十日町市つなぐ棚田遺産連絡協議会（担当：清水）

電話 025-755-5150

Eメール k.shimizu@niigataarea.com

詳細はこちら

「棚田応援隊」

詳細＆参加申込 web ページ

